

令和6年度 第6回普及啓発講演会報告書

1. 日 時：令和6年10月3日（木）8時30分～9時30分
2. 場 所：門司区医師会館2階
3. 演 題：人生会議、もしバナゲーム
4. 講 師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子
5. 参加者：門司区医師会ケア・マネージサービス ケアマネジャー6名、ヘルパー1名、相談支援専門員1名

令和6年度 第7回普及啓発講演会報告書

1. 日 時：令和6年10月17日（木）19時00分～19時10分
2. 場 所：小森江西市民センター
3. 演 題：とびうめ@きたきゅう
4. 講 師：門司在宅医療・介護連携支援センター 鶴 智子
5. 参加者：（小森江西校区連絡調整会議）小森江西校区民生委員、福祉協力員35名、市職員1名、市社協職員3名、市民センター館長1名

令和6年度 第8回普及啓発講演会報告書

1. 日 時：令和6年10月28日（月）10時00分～11時00分
2. 場 所：小森江西市民センター
3. 演 題：①在宅療養・人生会議 ②もしバナゲーム
4. 講 師：門司在宅医療・介護連携支援センター 飯田 稔・鶴 智子
5. 参加者：地域住民14名、市民センター館長1名
6. アンケート結果（回収14名）
 - (1) 性別：男性（2名）、女性（12名）
 - (2) 年代：60代（2名）、70代（8名）、80代（4名）
 - (3) 一人暮らし（6名）、配偶者と二人暮らし（5名）、子供と同居（1名）、その他（1名）（配偶者と子供2人と同居）、未回答（1名）
 - (3) 本日の内容について
わかりやすかった（14名）、いづらかわかりやすかった（0名）
【理由】・具体的な事例等が説明に多く、よく理解できた。・話と字が大きい。
・いろいろな資料があり、家族との会話の参考になります。
 - (4) あなたは、これからの医療やケアについて身近な人と話し合い、自分の気持ちを誰かに伝えておきたいと思いませんか。
はい（13名）、いいえ（0名）、わからない（1名）
【理由】・家族に家の存続、持ち物の整理などの参考にしてもらいたい。
・もしもの時家族が困らないようにしておきたい ・いつ何が起るかわからないから。



- ・先週書いたエンディングノートと共に今日の話をもとに家族に伝えたいと思った。

(5) もしバナゲームはいかがでしたか。

- ・この種のゲームは初めての体験で大変新鮮でした。もっとやりたい。
- ・他の方々といろいろ話せてよかった。やはりみんな家族と過ごせて負担をかけないことを望んでいると思った。・現実には厳しい部分もあると思った。
- ・自分が何を大切にしているのか意識できた。

(6) その他、ご意見・ご感想がありましたらお聞かせ下さい。

- ・自分の最後が近づいた時に具体的に何をやりたいかを考えさせてくれました。
- ・有意義だった。 ・親切、丁寧な講義ありがとうございました。